

第17回鹿児島県男女ジュニア柔道体重別選手権大会

九州ジュニア柔道体重別選手権大会予選

九州女子ジュニア柔道体重別選手権大会予選

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

【大会実施にあたっての基本的な考え方】

- (1) 感染源を絶つ
- (2) 感染防止の3つの基本
 - ① 身体的距離の確保 ② マスク等の着用 ③ 手洗い等の徹底
- (3) 3つの「密」（密閉空間，密集場所，密接場面）の回避
- (4) 安全な活動環境等の確保

大会実施時の感染防止策について

(1) 大会開始前

- ① 大会本部は、かぜの症状（37.5℃以上の発熱，咳，鼻汁，咽頭痛，頭痛等）がある選手や引率者等の大会参加を認めない。
 - ② 監督等は、大会に参加する高校生以下の選手及び同行者・保護者に対し、参加にあたっての注意事項等を事前に説明し、同意書（別紙1）を記入させる。また、大会申込書と一緒に郵送すること。
 - ③ 選手及び監督・同行者は大会前1週間の健康チェック表（別紙2）を記録し、健康管理を徹底する。また、当日の朝確認後、受付で提出すること。*同行者とは打ち込み要員のことである。
 - ④ 大会本部は、大会当日受付時に提出用紙の確認や検温で、選手・引率者等の体調を確認するとともに、大会中、選手や引率者等に体調不良がある場合は、大会本部に申し出るよう場内アナウンス等で確認を促す。
- ※ 同意書や健康チェック表を提出できない場合は、大会への参加ができないものとする。

(2) 大会当日

- ① 出入り口は「2階の一カ所のみ」とし、入場・再入場の際に検温・手指消毒を徹底すること。
選手及び引率者は大会当日朝、2階の出入り口で学校毎に検温及び必要書類（別紙2）を提出すること。
- ② 選手は試合開始直前・試合終了直後に手指消毒を実施する。
※各学校（個人）で消毒液を準備し、こまめに手指消毒を行う。
- ③ 選手は試合中以外、常にマスクを着用する。
- ④ 役員・補助員は、マスクを着用したまま行う。
- ⑤ 試合中も常に換気を行う。
- ⑥ 声を出しての応援はしない。応援は「拍手のみ」とする。

(3) 大会終了後

万が一、大会終了後に発熱等、新型コロナウイルス感染の強い疑いがある場合は、顧問または監督を通じ、（公財）鹿児島県柔道会事務局（事務局長 木本）へ速やかに連絡すること。

(別紙1) 大会申込書と一緒に郵送する

同意書

公益財団法人鹿児島県柔道会

会長 北 哲郎 様

私は、第17回鹿児島県男女ジュニア柔道体重別選手権大会に参加するにあたり、健康上の問題はありません。また、「開催要項」及び「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に従い本大会に参加することを同意します。

令和 4年 月 日

いずれかに○印をつける
参加区分 (選手・監督・打ち込み要員)

所属・学校名 _____

参加者名 _____

高校生以下の場合は、保護者の記名・捺印を要する。

保護者名 _____ (印)